

## 御菌小だより

発行人 深川 昭久

## 厳しい寒さ

厳寒という言葉どおりの日々が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。早いもので、新しい年になりひと月が過ぎました。遅ればせながら本年もよろしくお祈りします。

さて、今のクラスで過ごす日々が少なくなってきました。まだまだ寒さは続き、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの心配も尽きませんが、児童一人ひとりにとって充実した学年だったと思える学校生活にしていくよう努めていきたいと思っています。

## 《児童アンケート・保護者アンケートの結果報告》

アンケートへのご協力ありがとうございました。

◎ 児童アンケートの回答について

No.	質問項目	回答 (%)		
		A+B (昨年度と比し ての増減ポイント数)	C	D
1	学校は楽しいですか。	93.7(-0.4)	3.7	2.6
2	授業はわかりますか。	96.3(+2.5)	2.3	1.4
3	こまったときには、先生にそうだんできますか。	86.3(+11.1)	8.3	5.4
4	いっしょに活動できる友だちがいますか。	92.8(-1.8)	6.0	1.2
5	今のクラスは好きですか。	95.1(+3.5)	2.3	2.6
6	こまっている子に声をかけることができますか。	89.6(+1.6)	7.2	3.2
7	自分からあいさつをしていますか。	91.7(+1.9)	6.0	2.3
8	ろうかを走らない、室内であばれないなどの学校のやくそくが守られていますか。	88.0(+0.4)	9.5	2.5
9	ほかの子や先生にわかるように、はっきり話をしていますか。	93.7(+7.1)	5.2	1.1
10	ほかの子や先生の話をしっかり聞いていますか。	95.7(±0)	2.9	1.4

A:「楽しい・わかる・できる」等です。Bは「まあまあできる・まあまあわかる」等です。Cは「あまり楽しくない・あまりわからない」等で、Dは否定形です。

今回、NO.3「こまったときには、先生に・・・」のポイント増が顕著です。また NO.5「今のクラスは好き・・・」もポイント増がみられます。教師への親和性・信頼感の向上、クラスづくりの成果が読

み取れますが、一方 NO.4「いっしょに・・・」ポイント減、NO.6「こまっている子に・・・」はポイント増ですが 90%までには届いていないのは友だち間の関係づくりが十分ではないことの表れだと思えます。NO.2「授業は・・・」NO.9「ほかの子や先生に・・・」NO.10「ほかの子や先生・・・」からは、児童が自分なりに授業に対して前向きに取り組んでいることを伺い知ることができます。それを学力に結び付ける適切な指導支援を行うことが私たちの責務であり課題と考えます。

◎ 保護者の皆様からいただいたアンケートの回答について

No.	質問項目	回答 (%)		
		A+B	C+D	E
1	学校は、情報を積極的に提供している。	87.7 (+0.1)	8.4	3.9
2	学校は、保護者が行事や授業参観等に参加しやすいように工夫している。	92.1 (-1.6)	7.1	0.8
3	学校は、子どもの学力の定着と向上に努めている。	89.0 (-0.2)	5.4	5.6
4	学校は、子どもの健康と安全に努めている。	95.4 (+0.2)	2.3	2.3
5	学校は、子どもたちの間違っただ行動をきちんと指導している。	86.3 (+1.9)	7.0	6.7
6	学校は、お子さんのことについて相談しやすい。	90.6 (+0.9)	8.1	1.3
7	先生たちは、子どもたちの能力や行動を適切に評価している。	88.4 (-2.6)	6.2	5.4
8	お子さんは、楽しく登校し、元気に学校生活を送っている。	96.9 (+2.2)	2.0	1.1
9	お子さんは、学校行事に意欲的に取り組んでいる。	97.7 (+3.2)	1.7	0.6
10	お子さんは、家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	75.9 (-2.4)	23.0	1.1

A: そう思う B: どちらかと言えばそう思う C: どちらかと言えばそう思わない D: そう思わない E: わからない。

NO.8「お子さんは、楽しく登校し、元気に・・・」96.9%、NO.9「お子さんは、学校行事に意欲的に・・・」97.7%とお子さんが楽しく学校生活を過ごしていることは認めていただきながらも、NO.3「学校は、子どもの学力の・・・」89.0%、NO.7「先生たちは、子どもたちの能力や行動を適切に・・・」88.4%、NO.10「お子さんは、家庭学習に・・・」75.9%と、90%に届かず、指導や支援が十分であるとはいえないとお声をいただいたものと受け止めます。また、NO.10の家庭での学習につきましては、ご家庭での声かけや支援も大きな効力となりますのでお願いしたいと思います。

保護者アンケートでは、文章記述でも多くの貴重なご意見をいただきました。全職員ですべての文章を共有しました。アンケート結果とともに皆様からいただいたご意見を生かし、学校教育目標「豊かな心と確かな学力を土台とした『生きる力』を備えた子どもの育成」の実現に向かって、教育活動の一層の充実を図ります。今後も本校の教育活動にご理解とご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。